

公益社団法人日本口腔インプラント学会 関東・甲信越支部  
令和6年度 第3回代議員会 次第

日 時： 令和7年1月30日（木）19：00～20：00

場 所： ZOOM

1. 開会の辞：小倉 晋 副支部長
2. 支部長挨拶：築瀬 武史 支部長
3. 指名点呼：笹谷 和伸 総務委員長
4. 議長選出：
5. 議事録署名人選出：
6. 確認事項
  - ① 関東・甲信越支部 令和6年度 第2回代議員会議事録（案） （資料1）
7. 報告事項
  - ① （公社）日本口腔インプラント学会 本会会務報告  
大久保力廣理事，栗田 浩常任理事，田中讓治理事，萩原 芳幸理事，  
樋口 大輔理事，築瀬 武史理事
  - ② 第14回支部学術シンポジウム開催報告 月岡 庸之 大会長（資料2）
  - ③ 第44回関東・甲信越支部学術大会準備状況 児玉 利朗 大会長（資料3）
  - ④ 第15回支部学術シンポジウム準備状況 遠藤 学 大会長（資料4）
  - ⑤ 第45回関東・甲信越支部学術大会準備状況 月岡 庸之 大会長（資料5）
  - ⑥ 第56回本部学術大会準備状況 萩原 芳幸 大会長
8. 審議事項
  - ① 令和7年度支部事業計画（案）について 笹谷 和伸 総務委員長（資料6）
  - ② 令和7年度支部予算（案）について 関 啓介 財務委員長（資料7）
  - ③ 第16回支部学術シンポジウム主管について 築瀬 武史 支部長
  - ④ 第47回支部学術大会主管について 廣安 一彦 学術委員長
  - ⑤ その他
9. 監事講評：根岸 邦雄 監事 奥寺 元 監事
10. 閉会の辞：勝沼 孝臣 副支部長

公益社団法人日本口腔インプラント学会 関東・甲信越支部  
令和 6 年度 第 2 回代議員会 議事録

日 時： 令和 6 年 8 月 4 日（日）12：10～13：00

場 所： 日本歯科大学生命歯学部 7F 171 講堂

代議員出席者(67 名)：

委任状提出者(38 名)：

オブザーバー(3 名)：

- 1、開会の辞：勝沼 孝臣 副支部長より、参集に関する御礼、円滑な議事進行および審議についてのお願いする旨のご挨拶があった。
- 2、支部長挨拶：築瀬 武史 支部長より、6 月 2 年間支部長となり、前任の渡沼前支部長のご指導を頂きながら、専門医制度も含め、ご尽力をお願いする旨のご挨拶があった。
- 3、指名点呼：笹谷 和伸 総務委員長より、出席者予定 68 名・委任状提出 36 名、合計 104 名であり、代議員 112 名の過半数を超えることから本代議員会が成立することが報告された。
- 4、議長選出：執行部より、関根智之議長・柳井智恵副議長が提案され、全会一致で承認された。
- 5、議事録署名人選出：執行部より、井出吉昭先生と三堀陽介先生が推薦され、全会一致で承認された。
- 6、確認事項
  - ① 関東・甲信越支部 令和 6 年度 第 1 回代議員会議事録（案）（資料 1）  
笹谷和伸総務委員長より、資料 1 について確認がなされた。
- 7、報告事項
  - ①（公社）日本口腔インプラント学会 本会会務報告  
栗田浩常任理事（認定委員会）：専門医・指導医の申請期間が 8 月 13 日～30 日、試験日が 2025 年 1 月 13 日 TKP ガーデンシティ PREMIUM 田町にて開催、ケースプレゼンテーション試験は前日 1 月 12 日オンライン開催、更新書類の提出が 10 月 1 日～31 日、更新が必要な会員には連絡を送付している旨、専門衛生士試験の申請期間が 9 月 17 日～10 月 1 日、専門技工士試験の申請期間が 11

月 5 日～29 日である旨が説明された。

田中讓治理事（用語委員会）：前委員の先生方のご尽力により、口腔インプラント学学術用語集第 5 版が出版された旨が説明された。

萩原芳幸理事（国際委員会・IJID 編集長）：11 月開催予定の第 54 回日本口腔インプラント学会学術大会において国際セッションが設けられ、ドイツ・タイ・インドネシアからご参加頂く予定であり、11 月にタイで開催されるシンポジウムに 2 名の国際委員、11 月末にドイツで開催される DGZI では IJID についても話し合う予定であり、2 名の国際委員と委員長を派遣予定である。IJID の IF が 3.1 となり、『Dentistry, Oral Surgery & Medicine』分野では、Q1 にリストされ、非常にクオリティの高いとされている。今後も積極的な論文投稿、引用のほど、お願いしたいとの旨が説明された。

樋口 大輔理事（財務委員会）：5 月 14 日に公益社団法人に関する改正の法案が衆議院の本会議で可決され、会計方法も変化する。先日セミナーに参加し、事務局長と確認している最中であり、滞りなく進めていく予定である。年会費は引き続き 1 万円で据え置き予定である旨が説明された。

築瀬 武史理事（専門医制度推進委員会）：顎顔面インプラント学会のニューズレターやマスコミ報道などにより、専門医制度整備の遅れは日本口腔インプラント学会の責任であるとの誤解が生じている。臨床系研修施設の問題ではなく、様々な問題を俯瞰的に捉えて、整える必要があると伝えている。厚生労働省からの委託事業である日本専門医機構 HP に掲載されている内容と我々の主張はさほど相違ないと考えているため、今後も粘り強く話し合いを続けていく所存である旨の説明がされた。

渡沼 敏夫専務理事：11 月 1 日～3 日に開催予定の第 54 回日本口腔インプラント学会学術大会の参加登録が開始されており、宿泊施設も限りがあるため早めの登録をお願いします。広報委員会からは、会員向けの HP がリニューアルされ始めており、見やすくなっている。今後会員管理システムに関しては、学術大会の参加、研修の申請や更新を含めワンストップで行えるよう全面リニューアル予定である。築瀬理事から説明があったように、顎顔面ニューズレターにおいて事実無根・誹謗中傷に近いコメントが出されており、それに伴い、雑誌の取材などがあり、本日対応を行った。今後弁護士と相談の上、正式に抗議をすることも検討している。その経過に関しても、HP に掲載予定である旨が説明された。

## ② 第 14 回支部学術シンポジウム開催状況

月岡庸之大会長より、抄録・プログラムは紙媒体と PDF を事前に配布、7 月 23 日現在 330 名の登録者がおり、物理的に 350 名までの収容とのことで一時キャンセル待ちとなったが、本日の当日受付は全員ご案内可能となっている。企業展示は現在 41 社（4 月 18 日時点 40 社）、1F と 8F 展示室を使用している。訪問促進のため、スタンプラリーを実施している。各研修施設の先生方にご協力頂

き、受付・整備などを行っているが、滞りなく進行している。認定委員長、支部役員の先生方のご協力の元、認定ポイントの付与をしている旨を説明された。

(資料 2)

③ 第 44 回関東・甲信越支部学術大会準備状況

児玉利朗大会長の代理として、木本克彦副大会長より、変わりゆく専門医制度の説明を今井先生に、メインシンポジウムではテーマである健康長寿をサポートするインプラント治療に関して、医科の先生方にご講演頂くこととなっている。ティッシュマネージメント、周囲炎、外科、デジタル、各論の専門医制度、衛生士、技工士セッション、市民公開講座を行う予定である。ハンズオン・ランチオンセミナー・企業展示（目標 80 社、現在 30 社）頂ける企業へのお声かけをお願いしたい。新企画として、展示コーナーの商品説明会や本日開催されているようなスタンプラリーを考えている。懇親会が 2025 年 2 月 8 日横浜ベイホテル東急（パシフィコ横）で開催予定である。演題募集開始しているため、登録をお願いしたい旨説明された。（資料 3）

④ 第 15 回支部学術シンポジウム準備状況

遠藤学大会長代理として、坂巻良一副大会長より、会期・会場・テーマについての確認がされた。（資料 4）

⑤ 第 45 回関東・甲信越支部学術大会準備状況

月岡庸之大会長より、会期・会場・テーマ・大会長・実行委員長についての確認がされた。第 1 回準備状況理事会報告を 2024 年 9 月予定である旨を説明された。（資料 5）

⑥ 第 56 回本部学術大会準備状況

萩原芳幸大会長より、会期は 2026 年 9 月 18 日～20 日、会場は東京フォーラムで開催予定であることが説明された。

⑦ 広報委員会・木本克彦委員長より、HP リニューアルに伴い、施設情報の正誤について確認頂きたい旨の説明がされた。

## 8、審議事項

① 支部役員について

築瀬 武史 支部長より、来年より公益社団法人法の改正に伴い、副支部長の責任や役割が大きくなると考えられ、特化して頂くことから臨床系より勝沼孝臣先生 大学系より小倉晋先生、相談役に覺本嘉美先生が選出された。他の理事、議長、委員に関しては資料を参照頂き、ご確認頂きたい。関東甲信越支部 7000 人の会員がおり、財務に関しては樋口大輔先生のご尽力により儉約を行い、黒字となっている。啓発活動や企画などあれば、支部で検討、実行していきたいと考えてい

る旨説明された。支部役員に関して、投票の結果、賛成多数により承認された。  
(資料6)

#### 9、 監事講評

奥寺 元 監事より、議事・進行が滞りなく行われたこと、専門職の主張の重要性について、そしてそのための努力が必要である旨、ご挨拶があった。

#### 10、 閉会の辞

小倉 晋 副支部長より、今後の関東甲信越支部へのご協力をお願い、現シンポジウムも進行中であり、午後も積極的な参加をお願いする旨、ご挨拶があった。